

2015年7月

お得意様各位

朝日音響株式会社
営業課

多重伝送装置「ラインリモコン 1000」のカタログご送付のご案内

平素から格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

以前にもご案内致しました通りクレーンの機内配線の省線化を目的にした多重伝送装置「ラインリモコン 1000」のカタログが出来ましたのでお送り致します。

ラインリモコン 1000 はクレーンの電気工事を簡略化する為の「FA 用省配線機器」です。多重伝送装置は市場に多数出回っていますが、ラインリモコンの特徴は「FA 機器制御用」に特化している点です。クレーンの新設工事をやられておられるお客様へのPRをお願い致します。製品の特徴及び価格等は下記の通りです。

- 伝送線にトロリー線をそのまま使えます。ツイストペアケーブル等の専用ケーブルは不要です。勿論、市販のキャブタイヤケーブルでの使用も可能です。
- 伝送線 (L+) 用にトロリー線を1本追加するだけで、Wホイスト式クレーンの機内配線は大幅な省配線化が実現でき (伝送線L-は接地線と共用可能)、現地での電気工事でも大変楽になります。1本の伝送線にキャリア3波まで載せることが出来ますので、ホイストへの制御信号とホイスト間の過加重計や各LSのインターロック信号のやりとりが1本の伝送線で処理できます。伝送線1本に異なる周波数のラインリモコン3セットを繋ぎ込むことが出来て、配線テストが工場内で出来るメリットも有ります。
- 送信機はAC200V若しくはAC100Vのリレー受けです。受信機もリレー出力となっていますので、ペンダントスイッチでもそのまま繋ぎ込めます。手間が掛かりません。
- 伝送信号の信頼性は実績のある無線操縦装置と同じです。
- クレーン以外の分野での利用方法は未知数ですが、軌条走行の台車や立体駐車場、テーブルリフター等線を引き摺りながら移動する装置には省配線化のメリットがあるのではないかと考えています。多方面へのご活用、ご提案をご検討願います。
- 価格は標準型のセットでユーザー価格16万円です。
- 標準型のセット型式はLC-1108 (送信機入力AC200Vが標準、AC100VはOP)。送信機単体型式はTL-1108、受信機単体型式はRL-3308です。AC100V用のセット型式はLC-1108Aです。
- 標準型の操作点数は8リレー入力の8リレー出力です (12リレーまで拡張可能です)。将来的には最大32リレーまでの拡張を検討しています。
12リレーまで拡張はお客様にて「オプションのリレーを装着」して頂く対応となっています。

カタログが不足な場合や製品についてご不明な点が有りましたら、当社営業担当までお気軽にお電話下さい。

ご不明な点や詳細は下記営業課員宛お問い合わせ下さい。
朝日音響株式会社 TEL088-694-2411 FAX088-694-5544
外務部営業課 office@asahionkyo.co.jp
http://www.asahionkyo.co.jp/